

## 競技上の確認事項

### 1. 大会方式について

- (1) 予選リーグを行い、各リーグの上位2チームが決勝トーナメントに進出する。  
決勝トーナメントの上位チームによる順位決定戦を行う。
- (2) 各リーグ順位の決定は、次のように行う。
  - ① 勝ち点によって順位を決定する。(勝 = 3点、引き分け = 1点 負・棄権 = 0点)
  - ② 勝ち点と同じチームが生じた場合は、関係チーム間の勝敗を優先する。
  - ③ ①②でも決定しない場合は
    - ・当該チームの対戦での得失点差の大きい方
    - ・当該チームの対戦での得点数の大きい方
    - ・グループ内の全ゲームでの得失点差の大きい方
    - ・グループ内の全ゲームでの得点数の大きい方
  - ④ ③でも決定しない場合は、抽選によって最終順位を決定する。
- (3) 予選リーグについて
  - ① 審判、コミッショナーは帯同で行う。チーム責任者は審判、TO、CO 割り当てを確認する。
  - ② 各小学校会場に会場責任者を置く。

#### 【会場責任者の業務内容】

- ・タイムスケジュールの作成
- ・メンバー表及び選手・コーチ・審判ライセンスの確認
- ・コート設営、TO用(機材、スコアシート)、CO用(フラッグ、チェックシート)等の確認
- ・**試合結果の報告(競技委員 横田へ速やかにお願いします)**

### 2. 試合時間・オーバータイムについて

- (1) ハーフタイムは、全試合5分間とする。  
なお、ハーフタイム最初の2分間は、次の試合のチームはコートでの練習行ってもよい。
- (2) **トーナメント方式の場合の延長戦は、4Q終了後、2分のインターバルを設け、3分間の延長戦を決着がつくまで必要な回数行う。(2-3-2-3-2-3と繰り返す)**  
ファウル、攻めるゴールは4Q終了時のものを継続とする。  
**※予選からの全ての試合において、トーナメント方式の場合は延長戦を行う。**  
**総当たりのリーグ戦の場合は延長戦を行わない。(引き分け扱いとする。)**
- (3) 前試合の終了時刻が遅れた場合は、試合終了後「10分前」とする。

### 3. チーム編成・ベンチについて

- (1) チームの編成は、チーム関係者(ヘッドコーチ1名・アシスタントコーチ1名・チーム関係者1名・マネージャー1名)と登録選手(8名以上15名以内)の計19名以内とし、他の者はベンチに入ることはできない。
- (2) ベンチは、組み合わせ表番号の若いチームがTO席に向かって右側とする。  
また、前半で攻めるゴールは自チーム側とする。
- (3) チームのベンチ前で移動しながらコーチングできるのは、JBA公認コーチ1名のみとし、試合中はコーチライセンス証を首から下げて、ライセンス証の確認を求められた時にはいつでも提示できるようにしていること。  
その他の者はベンチから立ち上がって指示、応援等を行ってはならない。
- (4) ベンチ内へは、メガホンなどの音の鳴る応援用具を持ち込んではいならない。(うちわを叩いて使用しない)

### 4. ユニフォームについて

- (1) 各チームは、濃淡2色のユニフォーム(上下同色)を用意する。
- (2) 試合組み合わせ表番号の若いチームが淡色を着用することを原則とする。  
ただし、対戦チーム間で相談の上、濃淡を交換してもよい。(その際は試合前に審判へ報告すること)

### 5. 試合当日提出書類について(下記提出書類を受付にて提出すること)

- (1) 参加申込書
- (2) 選手はJBA選手登録証、コーチ・審判はJBA公認ライセンス証

### 6. その他

- (1) チームベンチ内や応援の際における態度・マナーについても、チーム関係者が責任をもって管理、指導すること。  
**※ギャラリーからの選手、審判、コミッショナーに対する発言には十分に気を付けてください。**
- (2) **ベンチ、ギャラリー共に音の鳴る道具を使用しての応援は禁止とする。(足踏みも含む)**  
**メガホンを使用しての声出しも禁止とする。**
- (3) TOを担当するチームは、各自で筆記用具を持参すること。
- (4) **原則、決勝トーナメント・順位決定戦の各日第1試合のTOはそのコートの第3試合の白チームが担当する。**
- (5) 試合の撮影に関しては、(一財)新潟県バスケットボール協会が定める「写真撮影及び動画撮影について」を遵守すること。